（別紙4（2））

事業所名：　グループホームやすらぎⅡ

作成日：　令和4年10月1日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	現在、身体拘束を実施している利用者が2名いる。	身体拘束を実施している利用者の軽減に努める。	左記の代替方法はないかをチームで検討していく。	6ヶ月
2	11	職員の研修への参加が減少している。	職員の研修参加とハラスメント対策の強化。	職員に研修への参加を促す。ハラスメントマニュアルを作成する。	6ヶ月
3	35	コロナ禍により避難訓練に地域住民の参加や地域との協力体制が構築できていない。	避難訓練に地域の住民を参加させる。	運営推進会議に合わせて避難訓練を実施する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。